

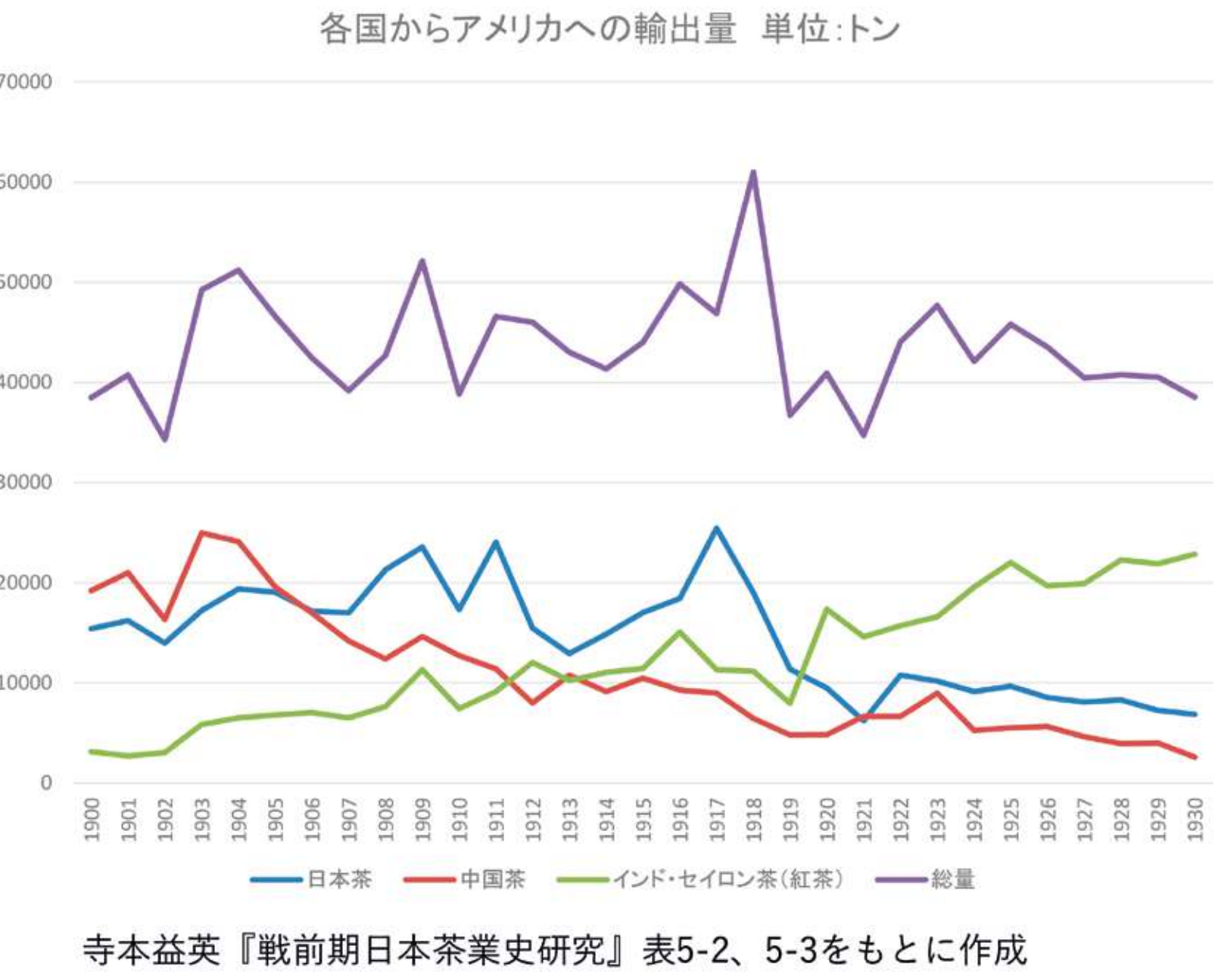
1920年代アメリカでの茶宣伝

戸部 健（静岡大学学術院人文社会科学領域）



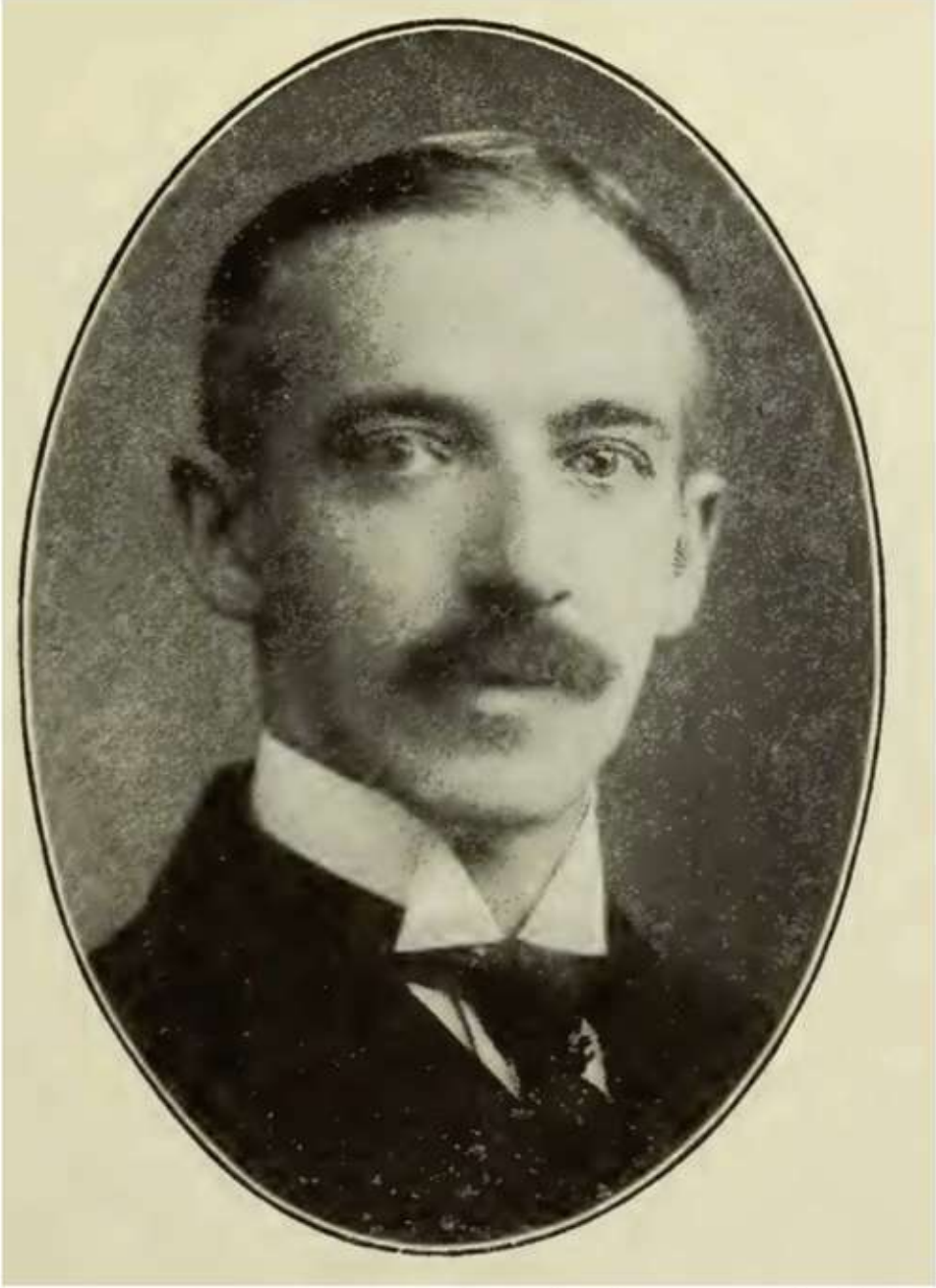
1. 第一次大戦後アメリカにおける茶

近代において日本茶の主な輸出先はアメリカ合衆国でした。元来アメリカで最も多く輸入されていたのは中国茶でしたが、20世紀に入ると日本茶（主に緑茶）がそれに取って代わります。しかし、第一次世界大戦後になると、その地位をインドやセイロン（主に紅茶）が奪いました。



4. アメリカ茶業界による茶宣伝

他方で、各国の茶を「インド茶」「日本茶」などとしてだけでなく「茶」として全面的に宣伝しようという機運もアメリカの茶業界では生まれていました。バラエティー豊かな茶の世界を知ってもらうことで、アメリカ人の茶消費をコーヒーと同様に増やす必要があると考えられたからです。そこで米国茶業協会は、各国産茶を扱う業者に呼びかけて宣伝委員会を立ち上げました。委員長に就任したヘクトは、協力を求めるため、1920年から各国を回りました。



ロバート・L・ヘクト：当時は、日本茶輸出の大手であったアーウィン・クロスフィールド社の事務局長であった（*Tea & Coffee Trade Journal*, April, 1917）

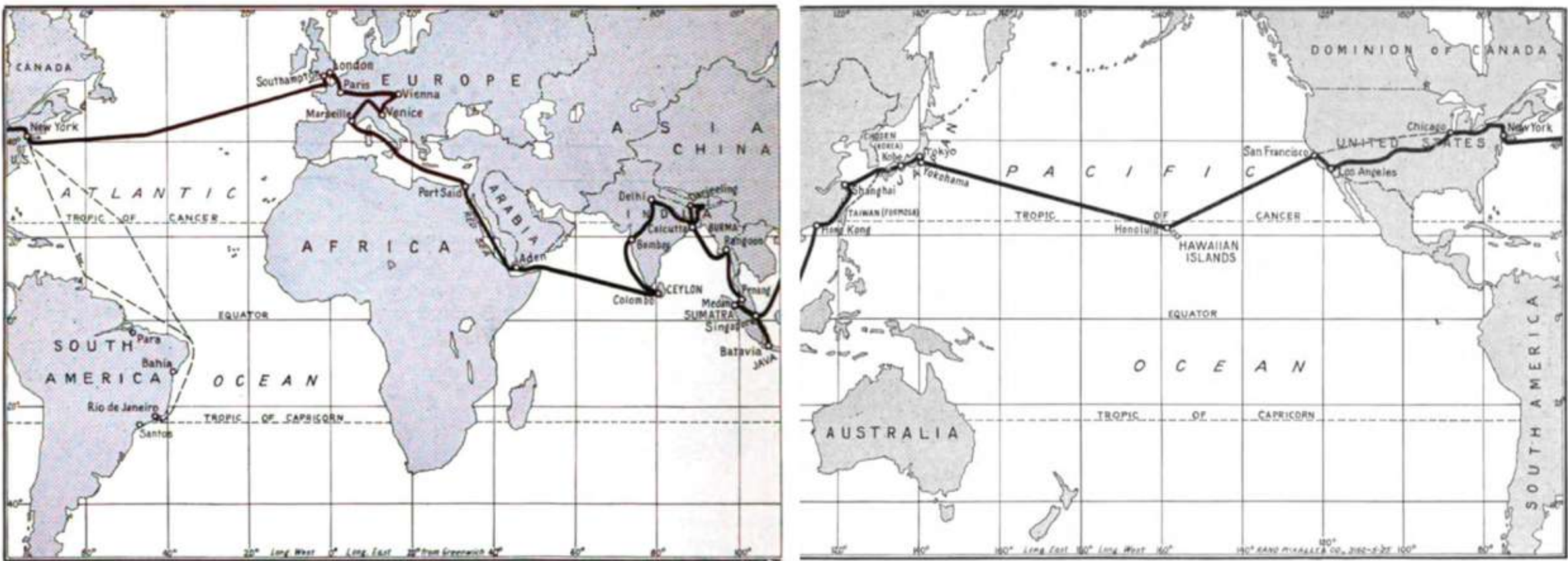
2. インド・セイロン茶の宣伝

インド・セイロン茶躍進の裏側で、そうした国々がアメリカ合衆国において大々的な宣伝活動を実施していた事実を見逃すことができません。例えばインドは、1924年から五年間にわたって新聞やラジオを利用した大規模な宣伝を行いました。「インド茶愛好」をテーマとしたエッセイコンテスト（賞金総額3000ドル）まで実施しています。



5. Tea & Coffee Trade Journal

同様の趣旨から世界中の茶のありようを情報発信した雑誌がありました。それが1903年にアメリカで創刊されたTea & Coffee Trade Journalです。同誌を主宰したウィリアム・H・ユーカーは1924年から約1年にわたって世界の茶産地や茶消費地を回り、各地の様子を誌面で詳しく紹介しました。



ユーカーの世界茶・コーヒー調査の行程図（1924年前後 *Tea & Coffee Trade Journal*, May, 1925）

3. 日本茶の宣伝

こうした状況に刺激を受け、日本もアメリカ合衆国での茶宣伝に力を入れるようになります。1926年から1930年にかけて実施された「対米五箇年大宣伝戦」がそれで、日本の茶業界、および日本茶輸出にたずさわる国内外の業者らが結束して取り組みました。彼らが力を入れたのがやはり新聞や雑誌上での広報活動で、その際、緑茶にビタミンCが豊富に含まれることも強調されました。



Tea & Coffee Trade Journal, July, 1926

6. (Simmon's) Spice Mill

そのほか、1878年にアメリカで創刊された(Simmon's) Spice Millという雑誌にも、世界の茶に関する情報が多く掲載されました。そのうち、1925年から1949年の分を先日戸部がアメリカの古書店にて購入したので、その一部を今回展示いたします。



THE JAPAN TEA PROMOTION COMMITTEE
(Taken on July 13, 1925)
Seated (left to right): Keijiro Kidzu, Commissioner; Shiroji Mitsuhashi, Commissioner; Ihei Osaki, Councillor; Kubo Otani, Commissioner; Yeiichiro Nakamura, Chairman; Gohji Matsura, Commissioner; W. H. Siegfried, Commissioner; Genroku Harasaki, Commissioner. Standing (left to right): K. Masuda, Secretary; M. Mori, Secretary; S. Ishii, Director; Fred A. Grow, Commissioner; W. Hellyer, Commissioner; N. Gottlieb, Commissioner; Saburo Uchiyama, Commissioner; Y. Miyamoto, Director; T. Kato, Secretary the Central Tea Association; S. Saigo, Secretary; K. Kawafuku, Secretary

日本茶宣伝委員会の面々
（*The Spice Mill*, August, 1925）

茶関係雑誌の一部はインターネットからも閲覧できます

- 『茶業界』：国立国会図書館デジタルコレクション（「個人向けデジタル化資料送信サービス」利用 <https://dl.ndl.go.jp/>）
- Tea & Coffee Trade Journal* および *(Simmon's) Spice Mill*：Internet Archives(<https://archive.org/>), Hathi Trust Digital Library(<https://www.hathitrust.org/>)